

南魚沼市人口ビジョンの策定

市町村人口ビジョンの全体構成

- ・国の「長期ビジョン」を勘案しつつ、人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示。
- ・対象期間は長期ビジョンの期間（2060年）を基本。（地域の実情に応じた期間の設定も可）

1. 人口の現状分析

ア 人口動向分析

（総人口や年齢3区分別人口、出生数、死亡数、転入数、転出数等の時系列の状況を分析）

イ 将来人口の推計と分析

（出生率や移動率などについて仮定値を変えた総人口推計の比較や将来人口に及ぼす自然増減・社会増減の影響度の分析）

ウ 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察



2. 人口の将来展望

ア 将来展望に必要な調査・分析

（住民の結婚・出産・子育てや移住に関する意識・希望等）

イ 目指すべき将来の方向

（目指すべき将来の方向性や住民の希望を実現するための基本的な施策の方向性）



ウ 人口の将来展望

自然増減

（希望出生率などに基づく出生率等）



社会増減

（移住希望などに基づく移動率等）

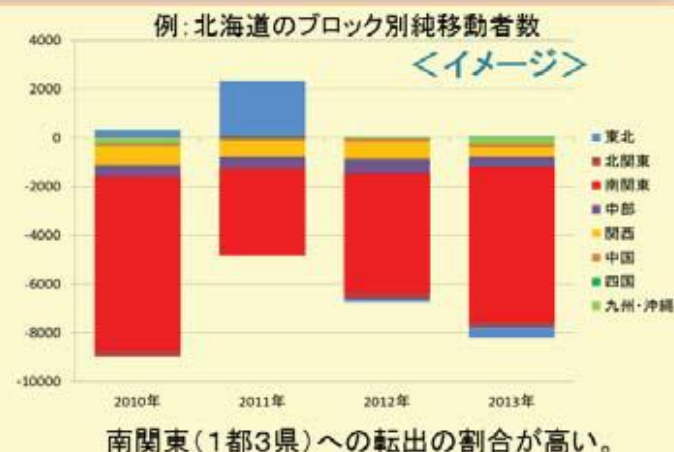


総人口や年齢3区分別人口等の将来を展望

人口の現状分析のイメージ

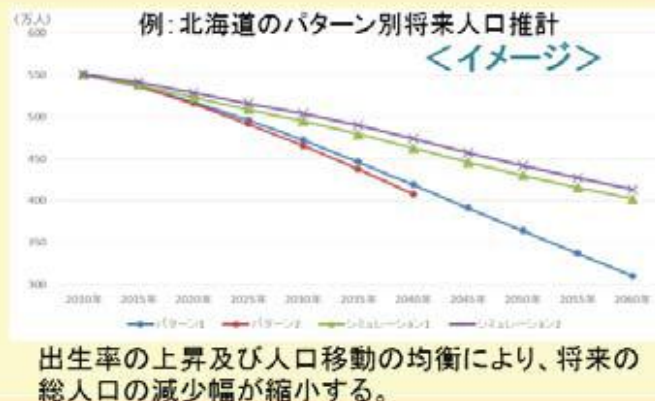
人口動向分析

- 総人口や年齢3区分別人口、出生数、死亡数、転入数、転出数等の時系列の状況进行分析
- 性別・年齢階級別の地域間の人口移動の状況进行分析
(例：●歳の▲県への転出超過が大きいことが社会減に大きな影響を及ぼしている)
- 産業別の就業状況や雇用状況など人口動向に関連する事項についての分析



将来人口の推計と分析

- 出生率や移動率などについて仮定値を変えた総人口推計の比較
(例：出生率の上昇及び人口移動の均衡により●年後の総人口は●万人程度を維持する)
- 将来人口に及ぼす自然増減、社会増減の影響度の分析



人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

- 現状の傾向のままで人口が推移した場合の、将来の地域住民の生活や地域経済、地方行政に与える影響について分析又は考察
(例：民間利便施設の立地、公共施設の維持管理等への影響、生産年齢人口の減少による地方財政への影響等)

人口の将来展望のイメージ

将来展望に必要な調査分析

- ・住民の結婚・出産等に関する意識や希望
- ・地方移住の現状や希望
- ・大学等卒業後の地元就職の現状や希望
- ・圏域単位の地域連携



目指すべき将来の方向

- ・人口減少克服に向けた現状と課題を整理し、人口に関して目指すべき将来の方向を提示



人口の将来展望

- ・将来展望の期間は長期ビジョンの期間（2060年）を基本
※国立社会保障・人口問題研究所の推計期間である2040年等、地域の実情に応じた期間の設定も可。

自然増減

（希望出生率などに基づく出生率等）



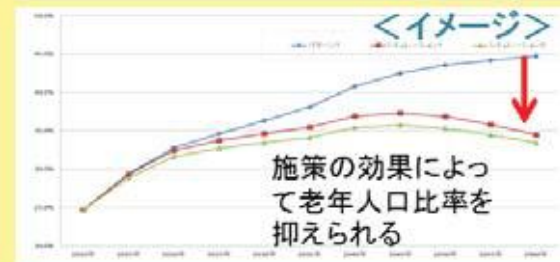
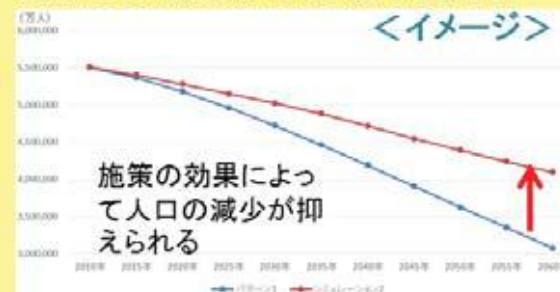
社会増減

（移住希望などに基づく移動率等）



人口の将来を展望する

- ・総人口や年齢3区分別人口等の将来展望を行う。
※展望期間終期及び総合戦略の設定年度である2020年を含む途中年次の結果を記載。

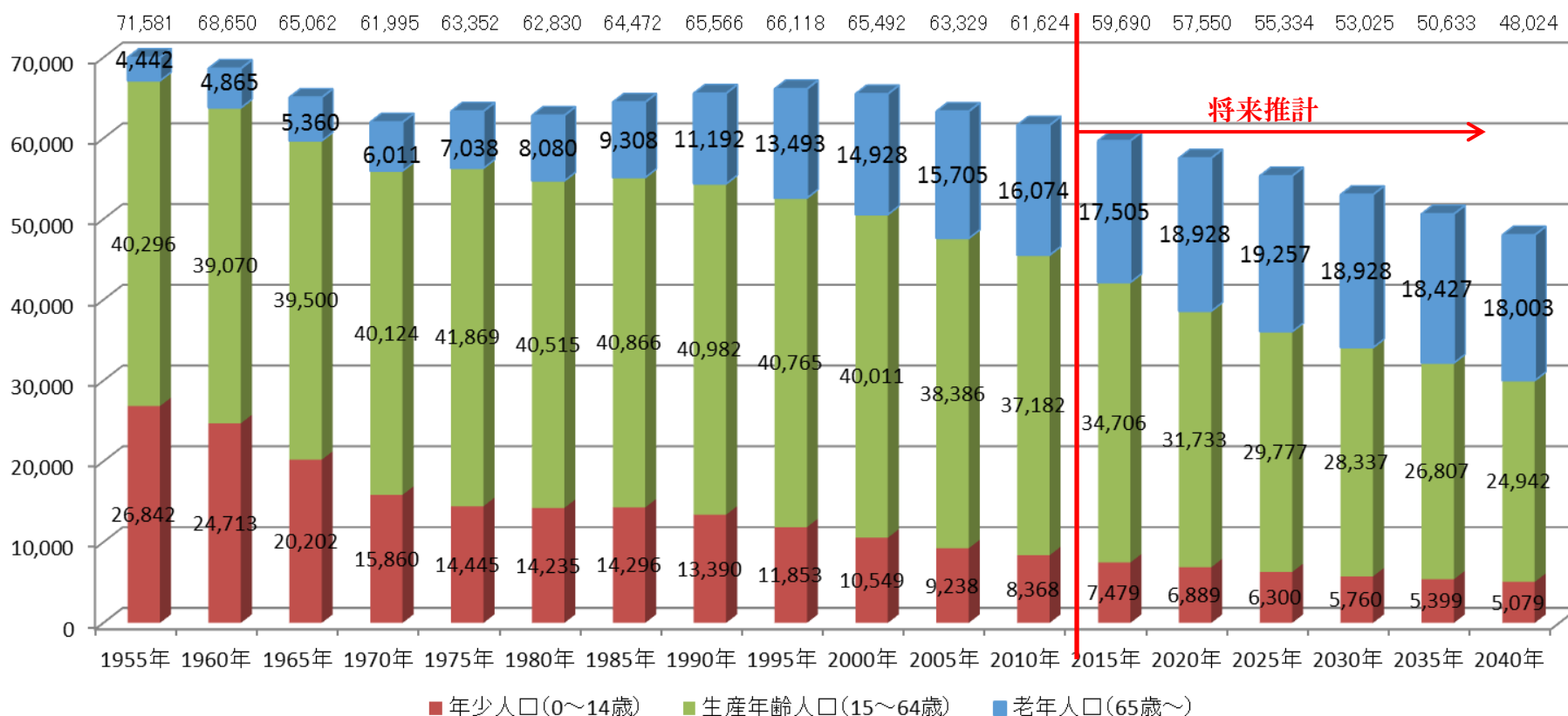


人口動向分析

市の人口の推移と将来人口予測

2040年の人口は4.8万人くらいになる!?

南魚沼市の人口の推移

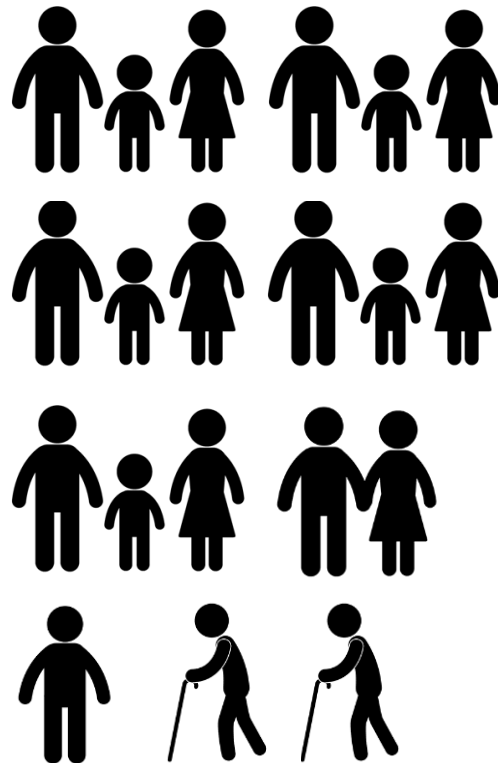


1970年(S45)と2010年(H22)を比べると..

どちらも、人口は約6万2千人ですが..

人口20人
のうち

1970年



年少人口(0~14歳)

5人

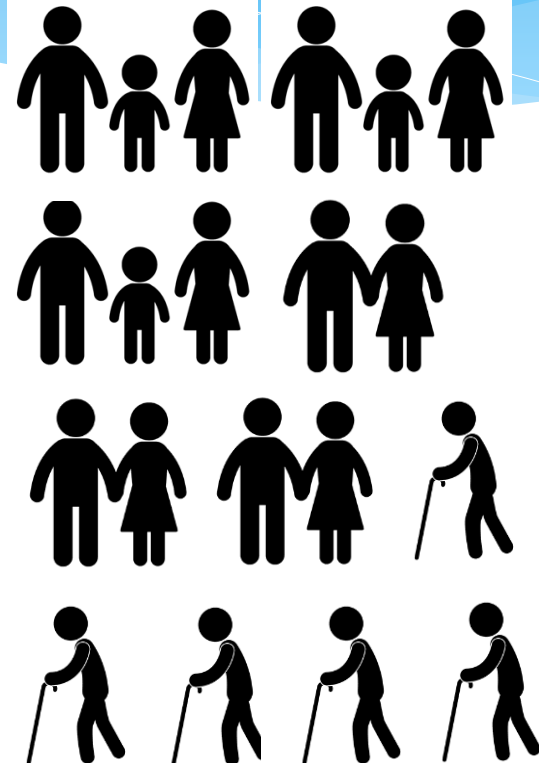
生産年齢人口(15~64歳)

13人

老年人口(65歳~)

2人

2010年

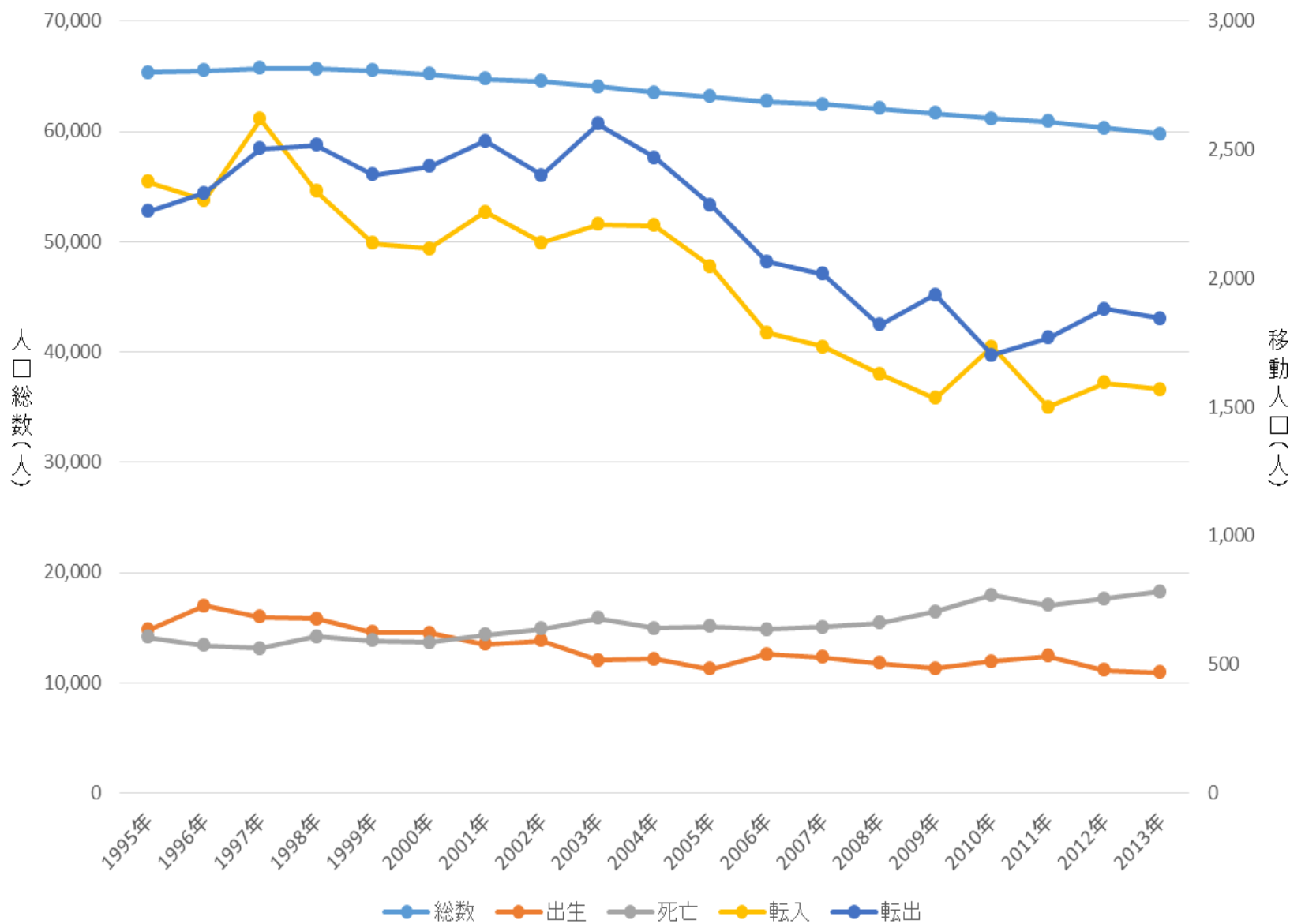


3人

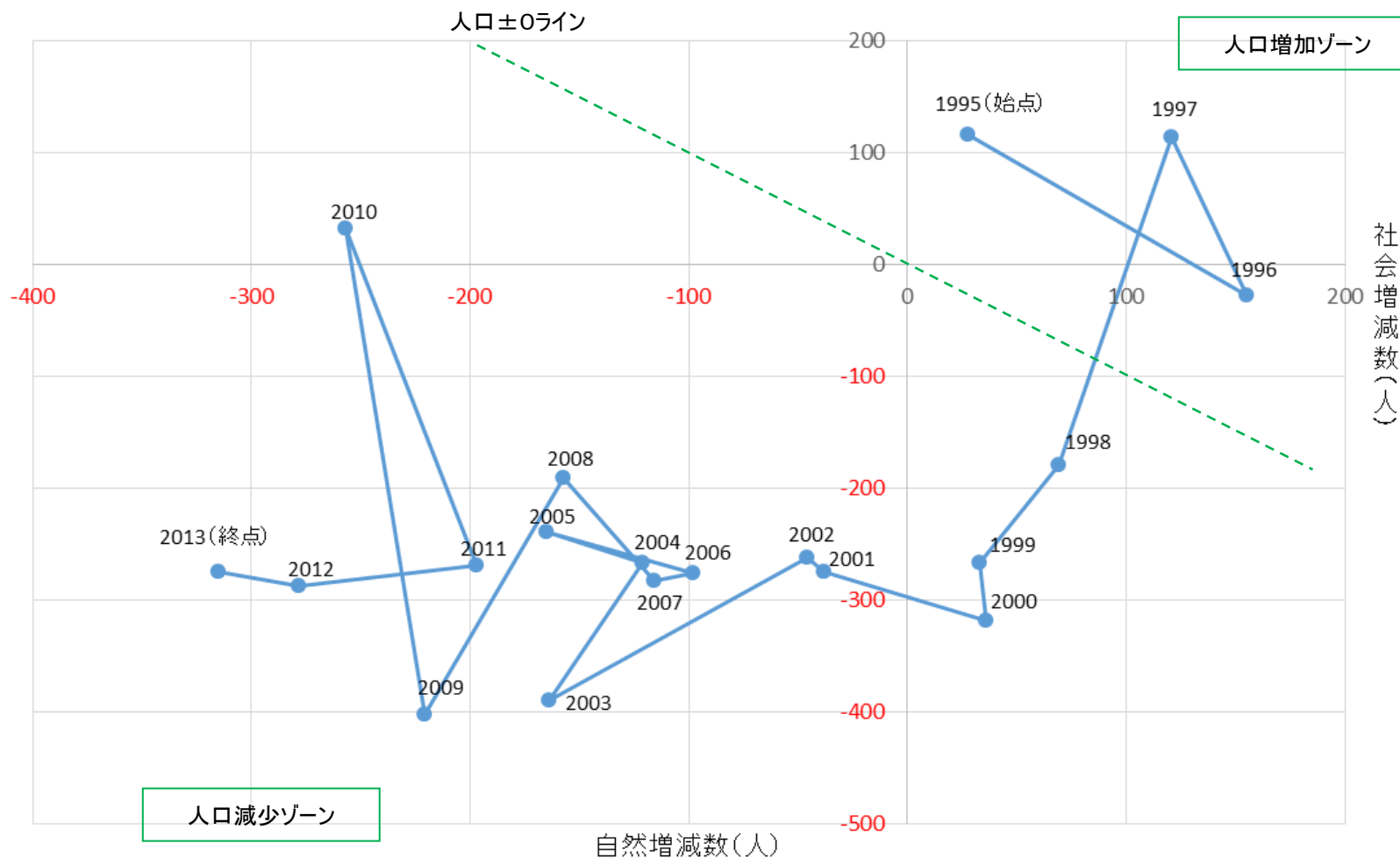
12人

5人

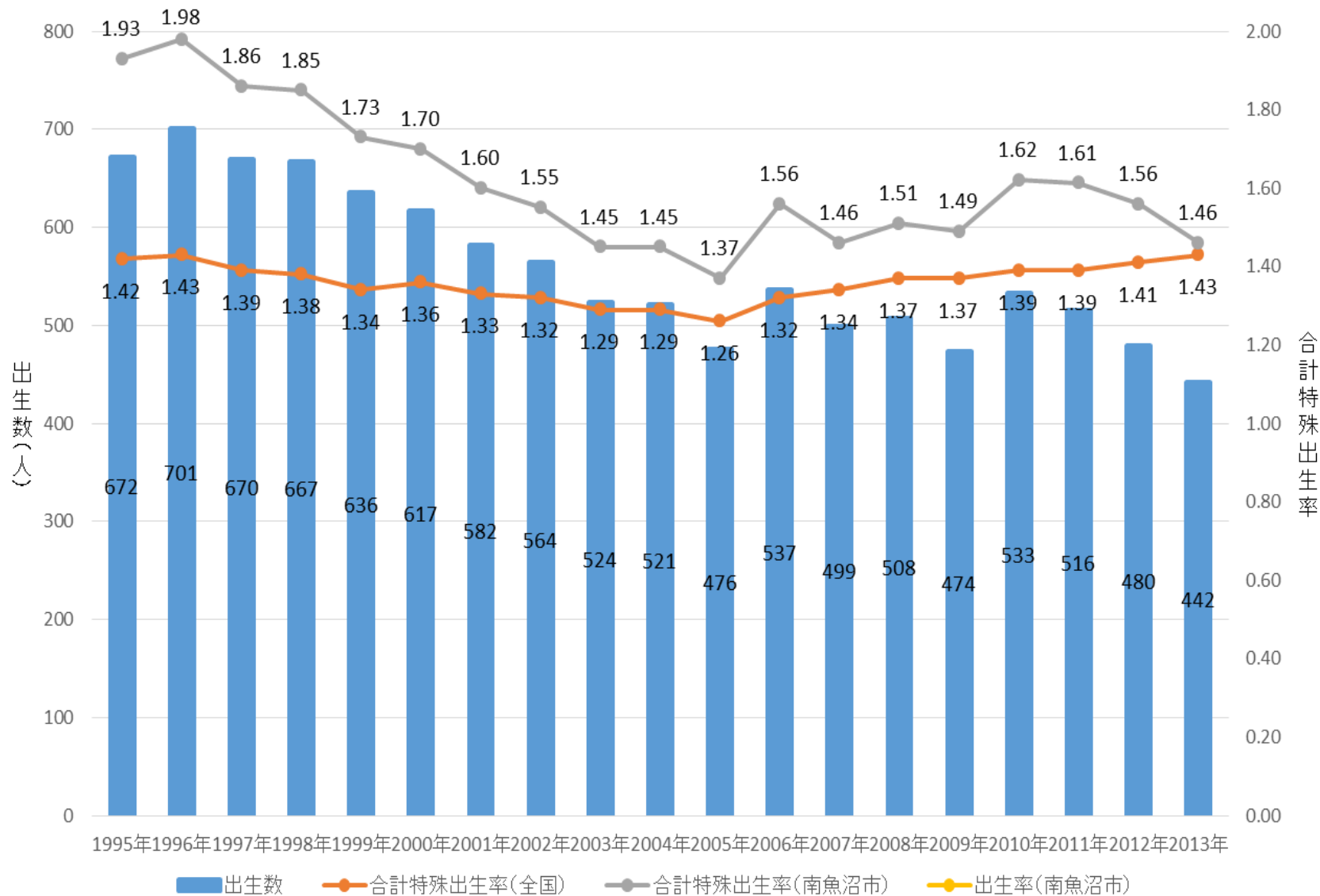
出生・死亡、転入の推移



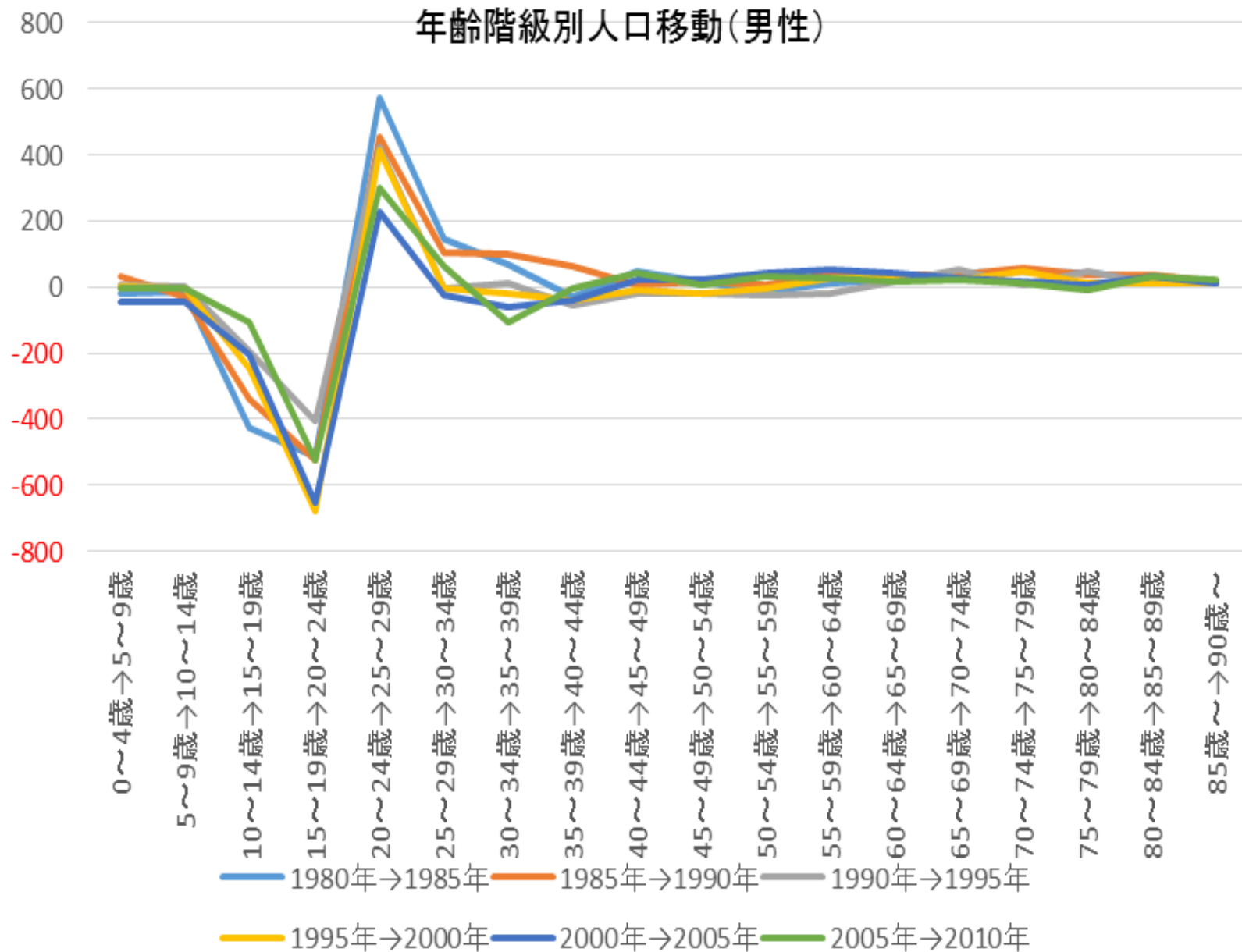
自然増減、社会増減の推移



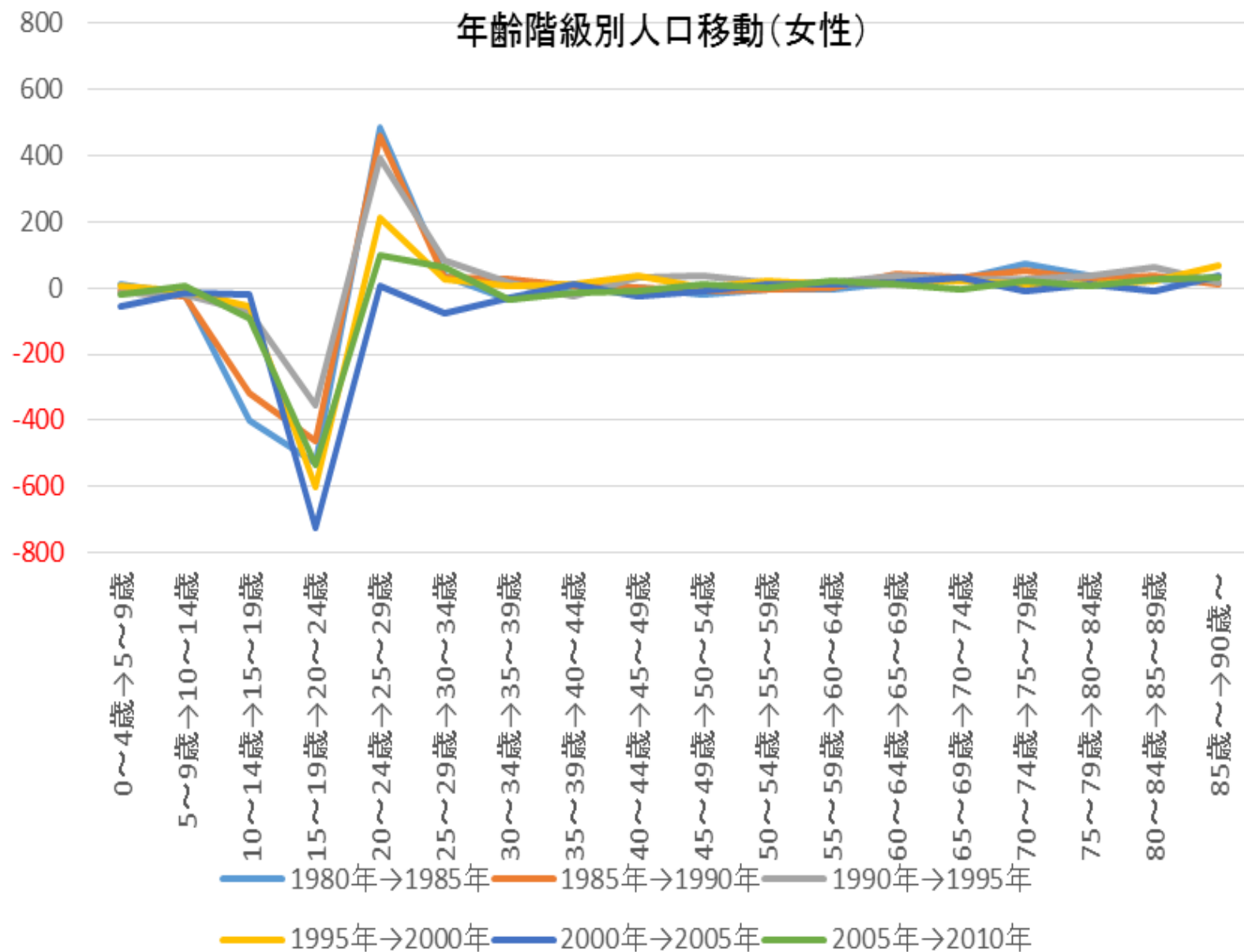
合計特殊出生率の推移



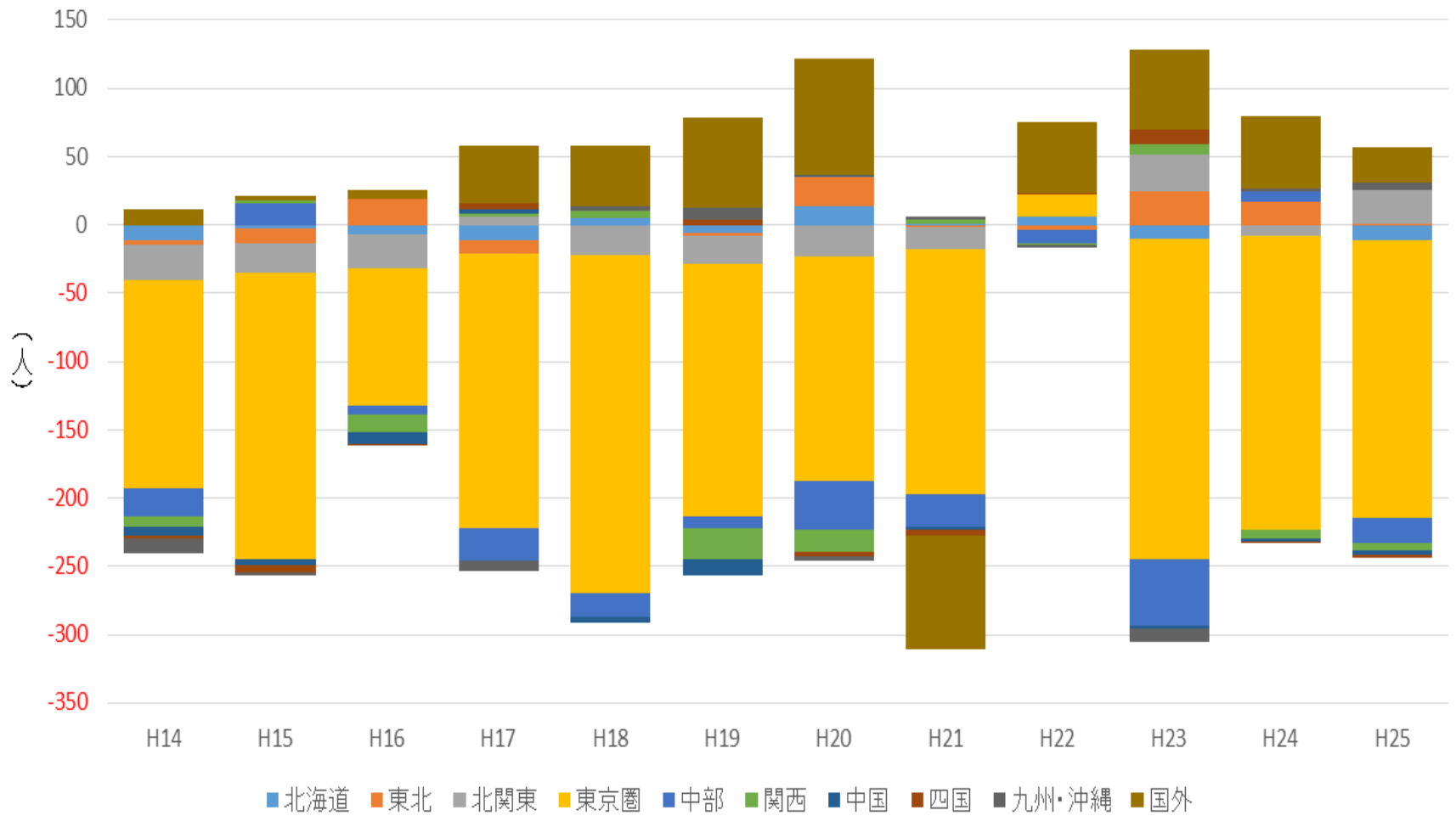
年齡階級別人口移動(男性)



年齡階級別人口移動(女性)

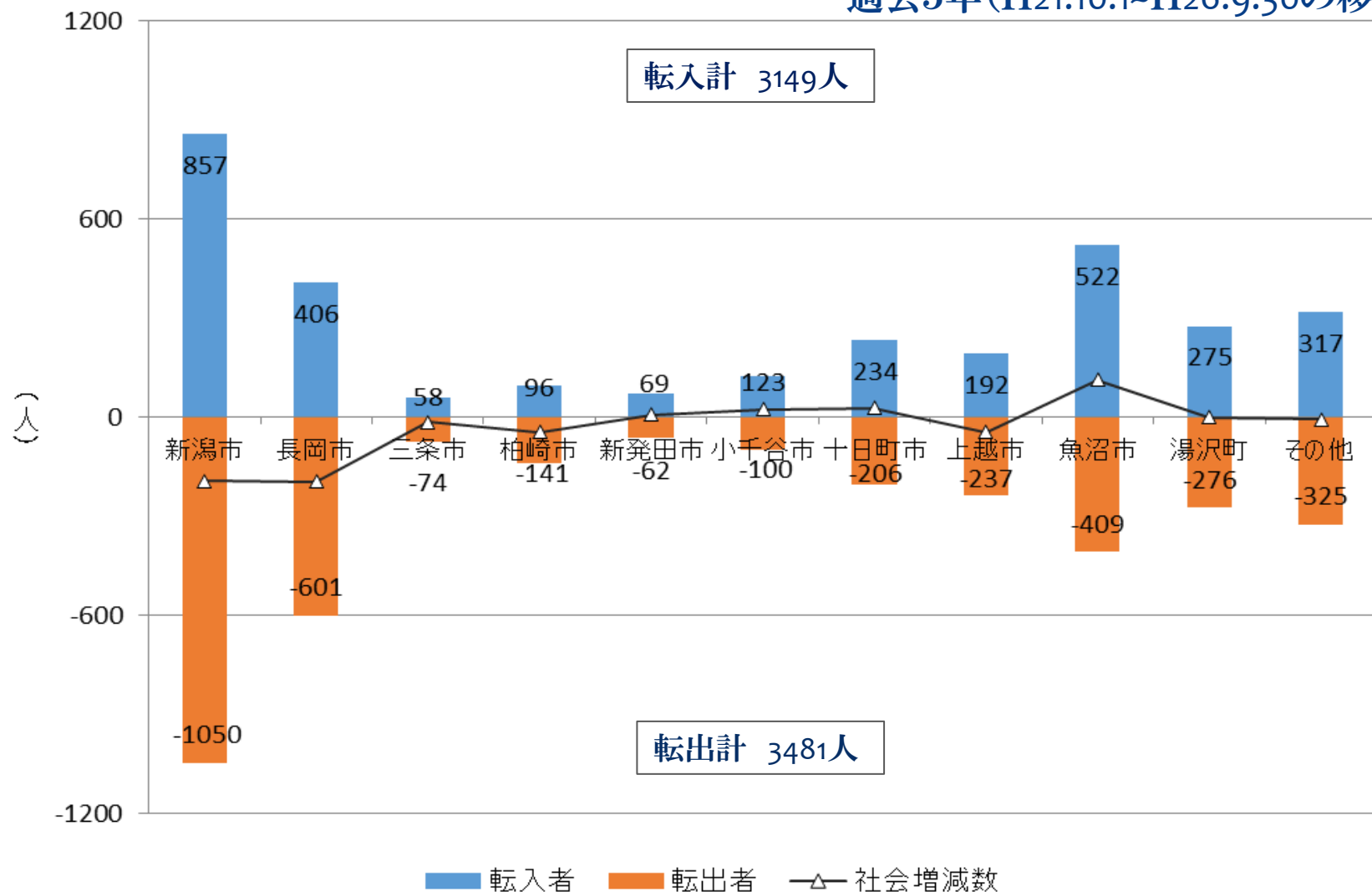


地域ブロック別の人口移動状況



県内市町村との人口移動状況

過去5年(H21.10.1~H26.9.30の移動)

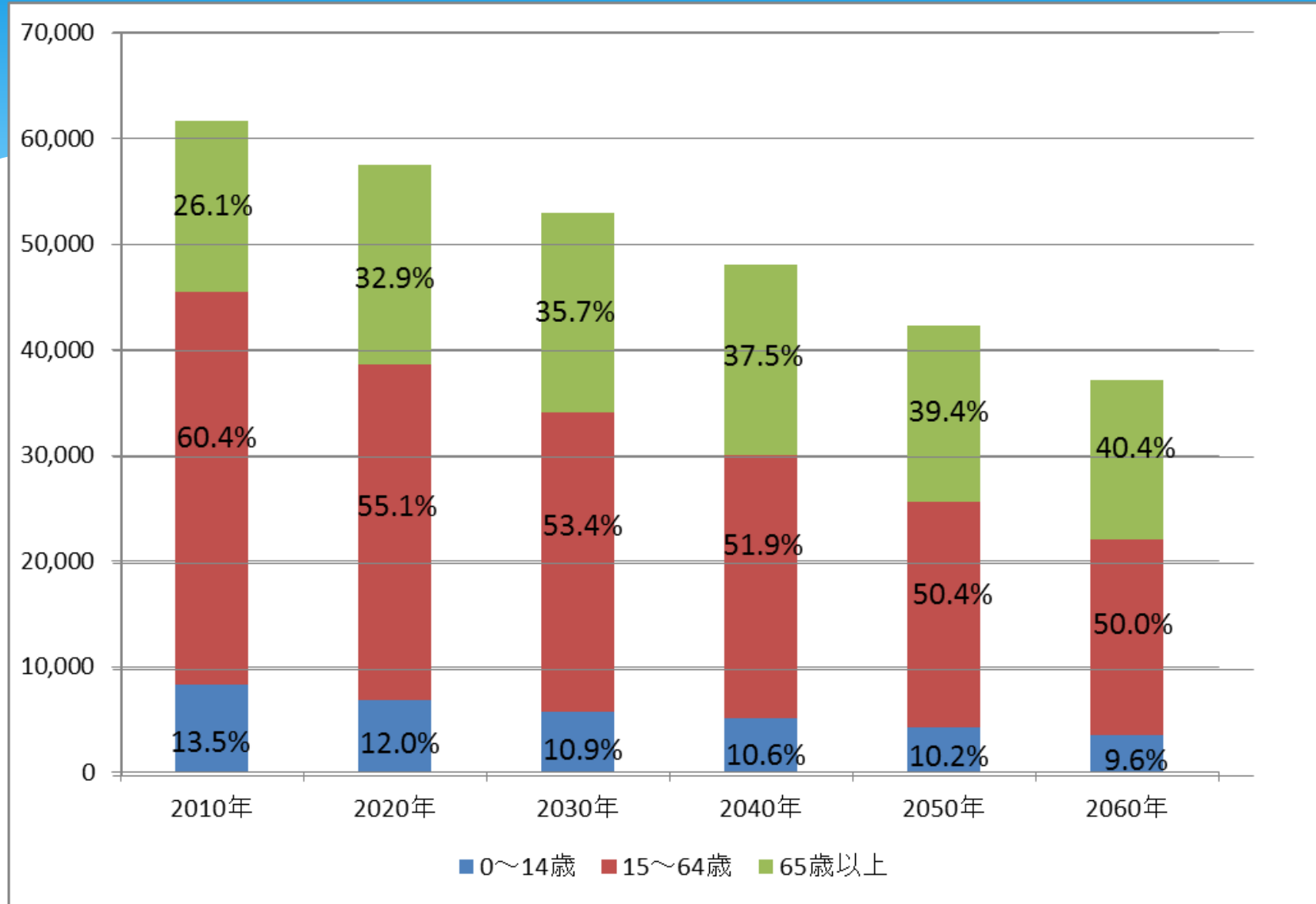


将来人口の推計と分析

パターン別・シミュレーション別人口推計結果

	推計パターン等の概要	現状	推計結果		パターン ¹ を 100とした場合の 2060年 指数
		2010年	2040年	2060年	
パターン ¹	・社人研推計準拠 ・全国の移動率が、今後一定程度縮小すると仮定した推計	61,622	48,021	37,090	100
パターン ²	・日本創生会議推計準拠 ・全国の総移動数が、2010～2015年の推計値と同水準で今後も推移すると仮定した推計	61,622	45,819		
シミュレーション ¹	・パターン ¹ をベースに、合計特殊出生率が人口置換水準(2.1)まで上昇した場合のシミュレーション	61,622	50,593	42,464	114
シミュレーション ²	・パターン ¹ をベースに、合計特殊出生率が人口置換水準(2.1)まで上昇し、かつ人口移動が均衡(転入数マイナス転出数がゼロ)した場合のシミュレーション	61,622	53,831	48,368	130

年齢3区分別の人口推計(社人研:パターン1)



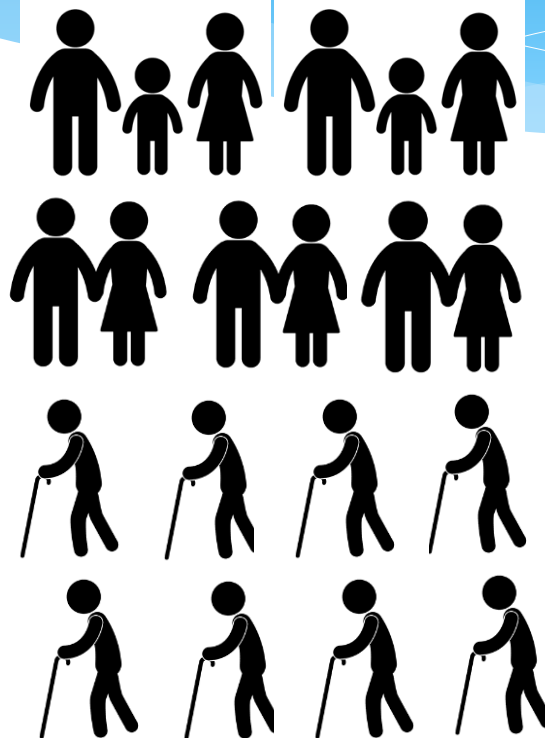
では、45年後、2060年(H72)は・・・

パターン1だと、

人口は約3.7万人になり・・・

人口20人
のうち

2060年



こんな感じに・・・

年少人口(0～14歳)

生産年齢人口(15～64歳)

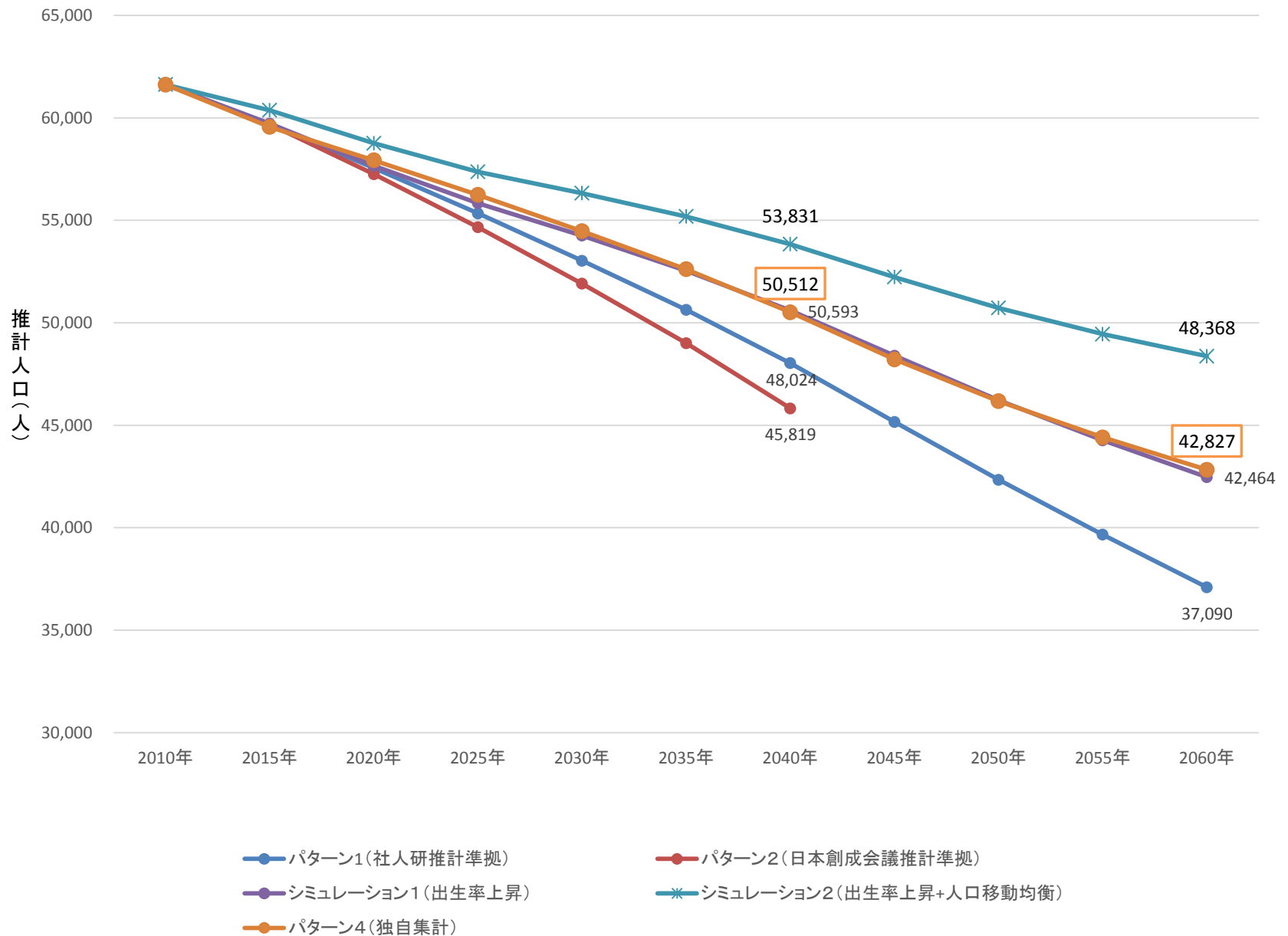
老年人口(65歳～)

2人
10人
8人

人口の将来展望

資料4参照

将来人口推計

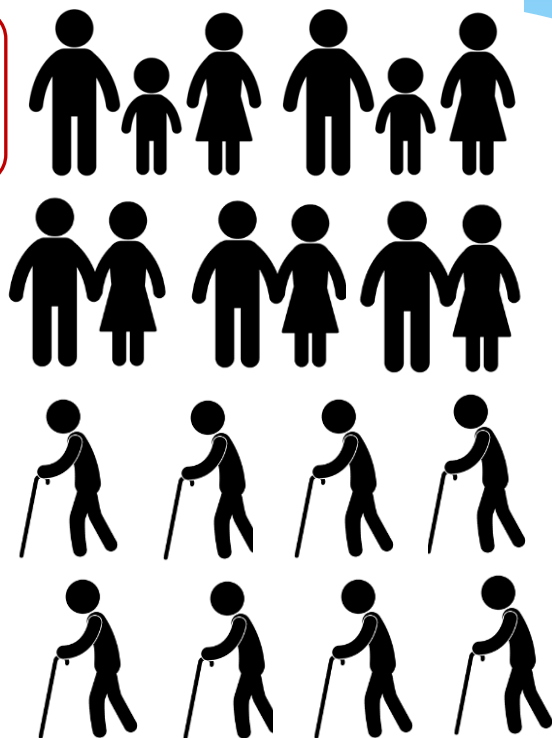


では、45年後、2060年(H72)は・・・

パターン1だと、人口は約3.7万人

2060年

人口20人のうち



年少人口(0～14歳)

2人

生産年齢人口(15～64歳)

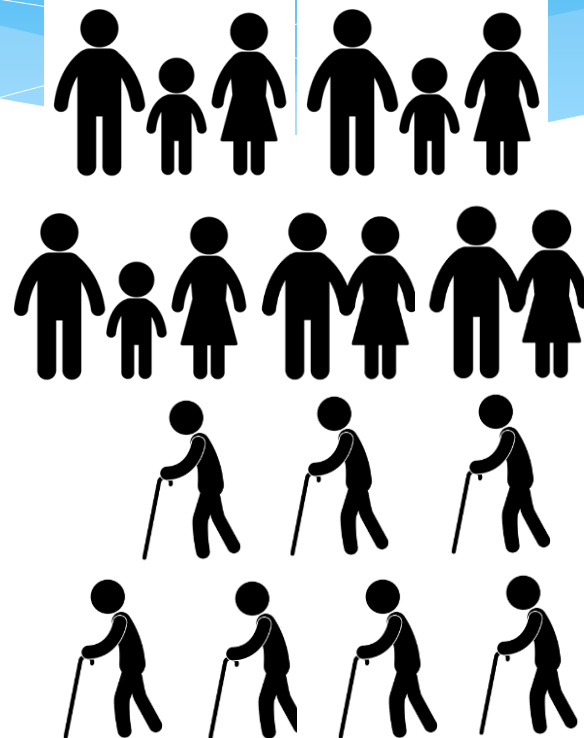
10人

老年人口(65歳～)

8人

人口ビジョンでは人口は約4.3万人

2060年



3人

10人

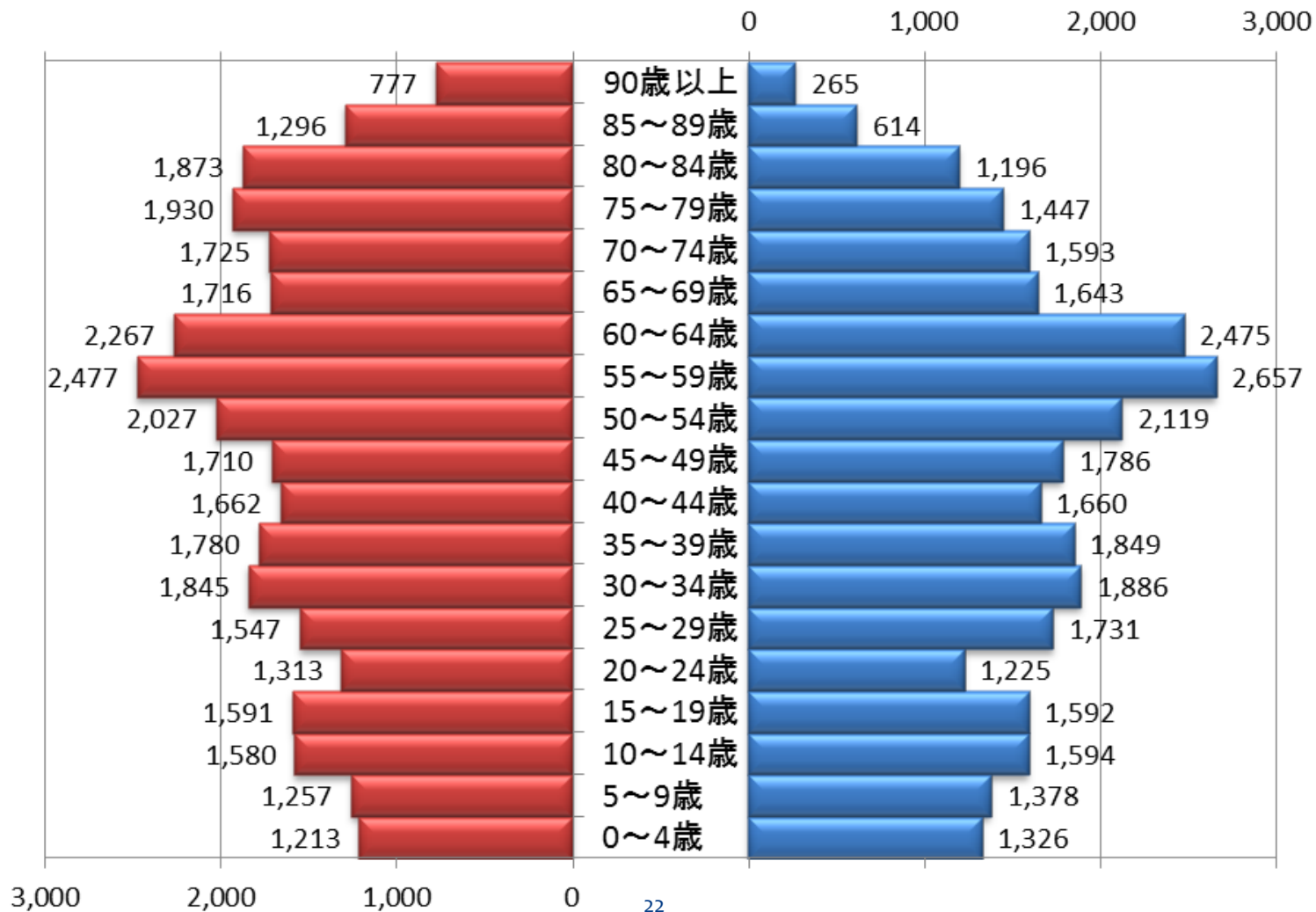
7人

人口6千人↑up
高齢化率
5%↓down

2010(H22)人口ピラミッド

6.2万人

■女性 ■男性

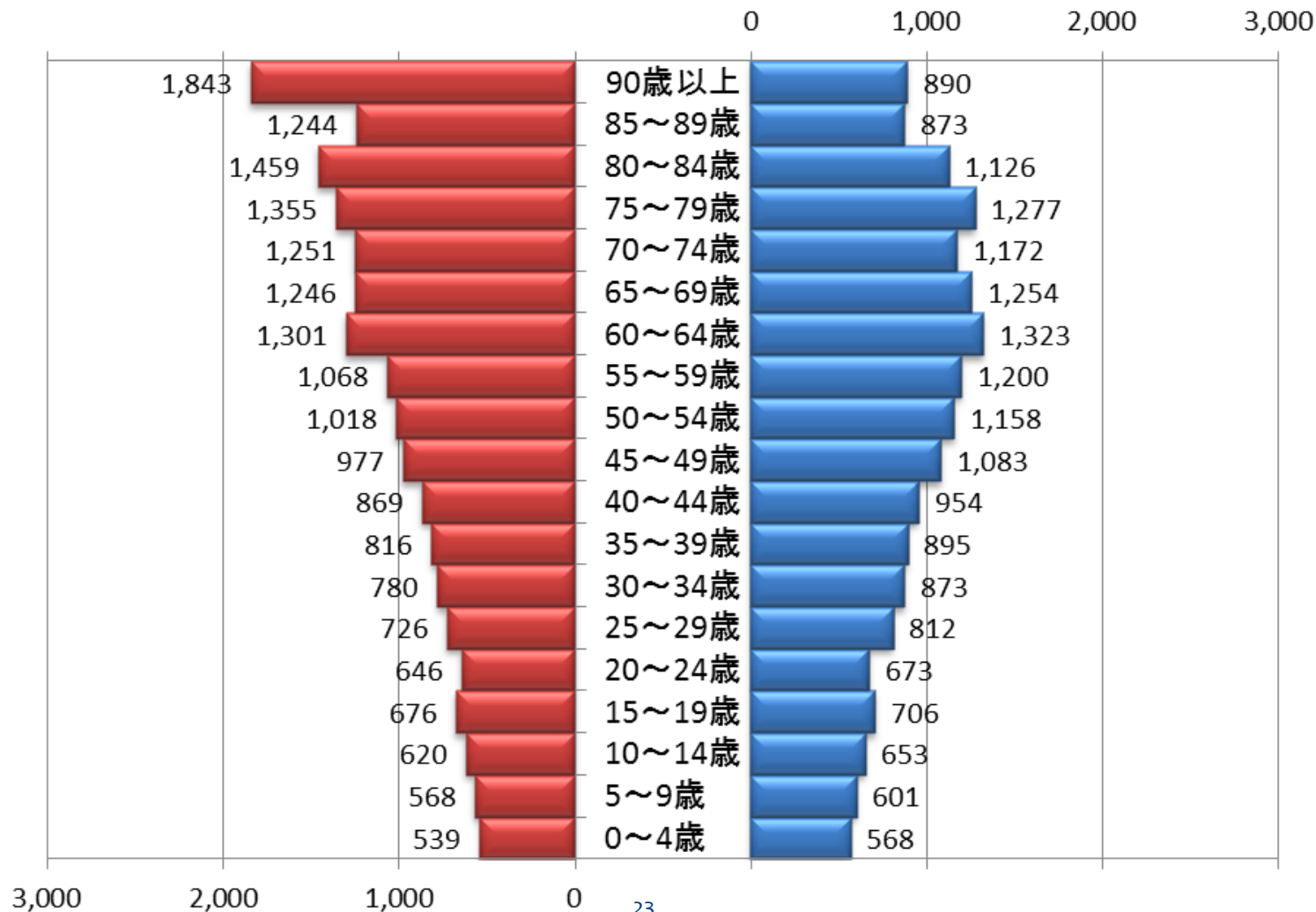


2060(H72)人口ピラミッド

パターン1の場合

■ 女性 ■ 男性

3.7万人

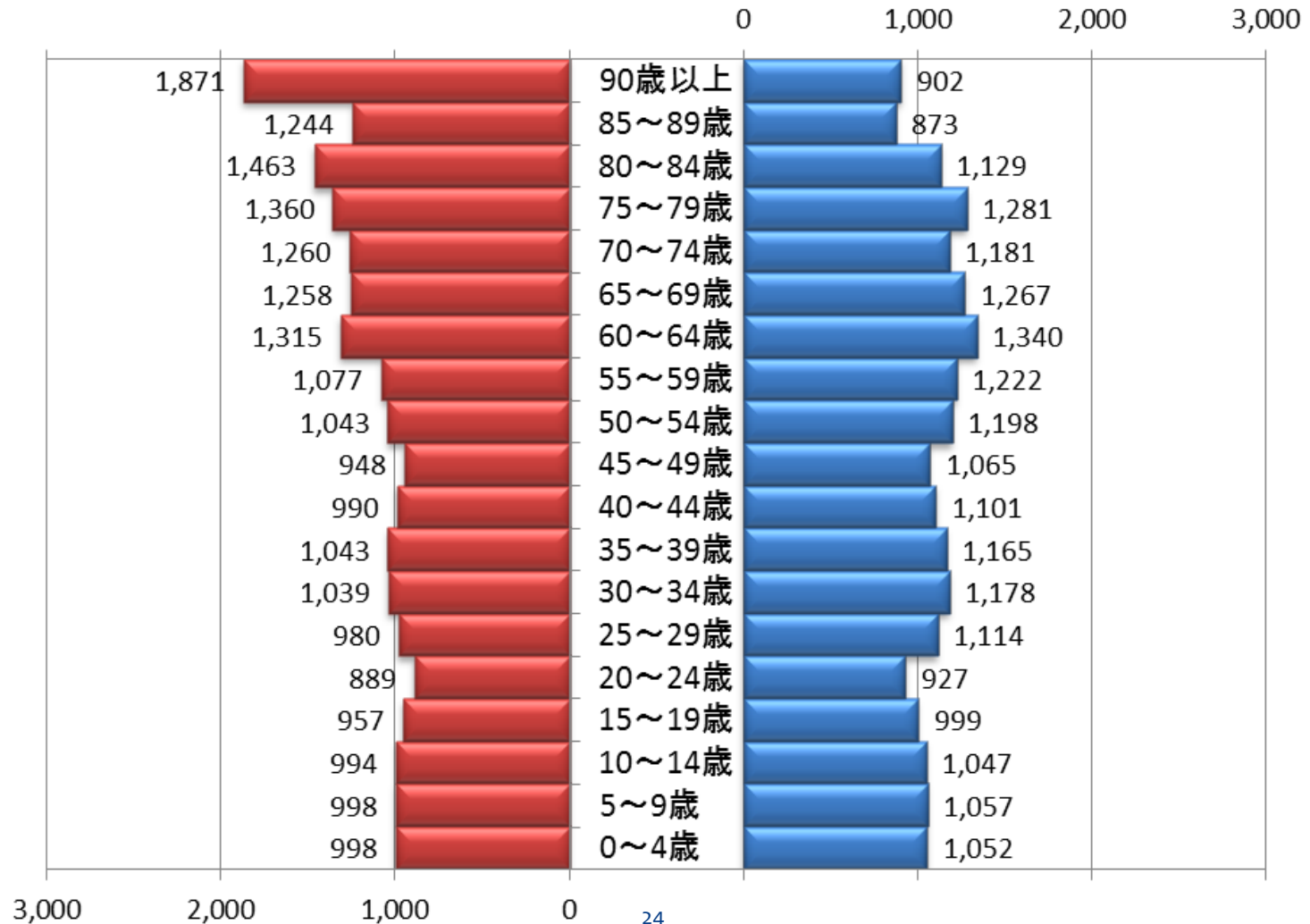


2060(H72) 人口ピラミッド

南魚沼市人口ビジョン

■ 女性 ■ 男性

4.3万人



総人口・年齢3区分人口 と 高齢化率 の将来推計はどうなる？

